



十和田市立中央病院

病院ニュース さわらび

平成 28 年 7 月 4 日号



医療安全研修会が開催されました。



テーマ：RCA（根本原因分析）

講師：青森県立保健大学 理学療法科
教授 岩月宏康 先生



「今年は、RCA手法で医療安全を考えるというテーマで、演習を通して学んでいただき医療安全のお役に立てばと思います。」清水技師長の挨拶で始まった聞き慣れないRCAという手法を、岩月先生が分かりやすく教えてくださいました。

RCA（根本原因分析法）とは、インシデント・アクシデントが起こった後に、どのように分析するかという手法です。他の分析方法に比べ、時系列で並べて考えることで原因が分かるということが優れています。

起こった事象に対して「なぜ・なぜ」分析をし、ヒューマンエラーを原因とするのではなく、再発防止のための分析をすることも分かりやすいです。

ルールとしては、

意見を批判しても個人は批判しない。

どんどん意見を述べる。

意見の対立に尻込みしない。

「なぜなぜ分析」は、トヨタ自動車の改善活動で紹介されている方式であり、業務改善のために問題を見えるようにするために取り入れた方法です。一つの事象に対して「なぜ？」「なぜ？」を5回繰り返してその原因を追究し対応策を考えるための方法です。

今回はグループ演習なので、職種の違う職員を1つの班に集めての研修が始まりました。職種の違いはあっても、意見をどんどん出していくのがこの演習の目的。とは言うものの、最初は発言するのも戸惑っていた様子でしたが、先生の『話を膨らませる』というヒントで、たくさんの意見がみるみる増えていきました。

最後に先生は「今日は、いろいろな職種の方々でグループを作り、いろいろな話・意見が出たと思います。そこからが重要で、患者を取り巻くケアをするのは看護師だけではなく、いろいろな方々が関わっています。そこで出てきた意見というのは『ケアの穴』を見つけることが出来、これがケアの改善につながります。何度も言うように、ヒューマンエラーを正すのではなく、なぜ起きてしまったのかということをして「事情聴取して、肉づけをして、ケアの穴を探す。」

インシデントが起こった時に考えて頂くひとつのツールとさせていただければ幸いです。」と、締めくくられました。

院内のみならず、多種多様の職業の方々や、ひいては日常生活においても活用できるこの手法の素晴らしさを、拝聴・体験できた有意義な研修会でした。





青森県医師臨床研修病院・ 専門研修プログラム合同説明会 出展レポート

業務課 秋元 直樹

6月4日(土)に、弘前大学医学部学生支援センターにおいて「青森県医師臨床研修病院・専門研修プログラム合同説明会」が開催され、当院からは事務局のほか善積医局長、菅原研修医、張研修医、眞柄研修医、福土研修医が参加しました。

説明会では、訪れた学生に対し、当院の特色、研修プログラム、勤務実態や給料等の状況に加え、十和田市での生活など、実体験に基づく説明をすることでパンフレットやホームページなどの文字情報だけでは得られない内容を伝えることができました。

また今年度の1年次研修医3名が弘前大学卒業ということもあり、友人や後輩などが多数訪れたため、話をしやすい、聞きやすいアットホームな雰囲気でのブース運営をすることができ、学生には当院の魅力を大いに伝えることができたと感じました。



第2回 市民健やかゼミナール『すこゼミ』開催報告 6月の演題『くすりの正しい使い方』

「薬の種類、使用期限、保管方法、作用と副作用、飲み合わせ、等々」についてスライドを使い、分かりやすく解説して下さったのは院内薬局の岩織薬局長です。知りたいことが分かって質問にも丁寧に答えてもらえる『すこゼミ』。これからも健康維持・増進に理解を深めて頂けるようを開催いたしますので、多数のご参加をお待ちしております！

開催日	演 題 (予 定)	担 当
7月27日	禁煙のすすめ	院 長
8月24日	口コモチャレンジしませんか？	リハビリテーション科
9月28日	脳卒中にならないコツ	脳神経外科
10月26日	最新の放射線治療	放射線科
11月16日	知って予防～インフルエンザとノロウイルス～	感染対策室

参加費無料

開催日：毎月第4水曜日 16:00～17:00

場 所：1階外来待合室（整形外科外来前）



外来担当医表

随時更新しておりますので、下記のURLからのご確認をお願いします。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>